

広島市中区医師 第 21 回 医療安全管理研修会記録

医療安全・院内感染対策研修会参加記録

[研修会実施日] 2022年8月19日(金)
[研修会場] 大手町平和ビル 5階 大会議室

[参加者]

[感想・意見など]

研修会報告(サマリー)

【1】院内感染「院内感染対策～当院でのクラスター経験を経て～」

実際のCOVI-19患者受け入れのための整備とクラスター発生時の対応に関して、主な対策は、入院前スクリーニング、面会禁止、職員への行動制限。受け入れに向けた整備は、1病棟を閉棟し、COVI-19患者受け入れる可能性のある2病棟のスタッフを増員した。また、入口の制限、入館時の体温測定、発熱外来を設置した。現場教育として、個人防護服の着脱訓練やビデオ喉頭鏡を用いた挿管訓練を行った。今後の課題点は、マニュアル整備の必要性、職員のメンタルヘルスケア、継続した現場の教育と指導、ワクチン接種の推進。

【2】医療安全「ストレスコントロールと医療安全」

ストレスが強いと安全意識が低下し、医療事故が増えることが報告されている。また、医療事故の当事者になると、とても強いストレスにさらされることになる。前半は、事故事例の検討。

事例1 大阪高裁、平成16年7月7日判決 人工呼吸器の加湿器に生理食塩水と間違えて、エタノールを注入し、患者が急性エタノール中毒で死亡した事例。

事例2 福岡高裁、平成17年12月15日判決 内視鏡室で内視鏡検査のための前投薬直後にショックを起こし、死亡した事例。

後半は、ストレスコントロールについて。安全意識が低下し、医療事故発生の危険性を少しでも軽減するためには、ストレスコントロールと意識付けが非常に重要である。

伝達講習記録

伝達講習実施日 令和 年 月 日 ()

[報告者]

[参加者]

[感想・意見など]